

【大阪スマートエネルギーセンターからのお知らせ】

①平成 31 年度の国の補助事業の予算案が概算要求されました！

省エネのための設備更新や、再生可能エネルギー設備導入のための、平成 31 年度の国の補助事業の予算案が概算要求されました。

おおさかスマートエネルギーセンターでは、各省庁が公表した予算案情報をまとめて、ホームページに掲載しています（随時更新の予定です）。

来年度に補助金の活用を検討されている事業者様は、ぜひ当センターのホームページをご活用ください。

補助金申請のポイント！

補助金はそれぞれ、削減効果などの条件が定められていますので、申請前に設備改修による削減効果を調べておく必要があります。

また、補助金の公募開始は年度当初に集中しており、公募期間も短い場合が多いので、前年度中に削減効果やかかる費用などを調べておくスムーズに申請ができます。

◇平成 31 年度補助事業の概算要求情報はこちら

<http://www.pref.osaka.lg.jp/eneseisaku/sec/yosan-h31.html>

◇今年度の補助金情報はこちら

<http://www.pref.osaka.lg.jp/eneseisaku/sec/sien.html>

②補助金申請準備に、「無料」省エネ診断をお勧めします！

おおさかスマートエネルギーセンターでは、専門機関と連携・協力して「無料」省エネ診断をお勧めしています。

診断では、エネルギーの専門家が事業所を訪問し、設備の設置状況や使用方法などを確認し、会社にあった省エネ対策をご提案します。

設備改修を検討されている事業者様には、設備改修による削減効果やかかる費用などもお伝えしますので、投資計画の策定や補助金申請の資料として役立ちます。

「無料」省エネ診断の対象は、中小企業基本法に定められた中小企業の事業所（エネルギー使用量の条件なし）と、中小企業以外での年間エネルギー使用量が原油換算で 1,500 キロリットル未満の事業所です。

◇無料省エネ診断についての詳細・申込みはこちら

<http://www.pref.osaka.lg.jp/eneseisaku/sec/shindan.html>

「平成31年度補助金採択」に向けての最新情報！



省エネ効果の高い設備に更新・改修する際の国の補助金について、平成31年度予算の概算要求情報が公表されました。

【例】経済産業省

「省エネルギー投資促進に向けた支援補助金」

(エネルギー使用合理化等事業者支援事業)

公募時期：例年5月下旬～7月初旬の一ヶ月間程（平成30年度は5/28～7/3）

補助内容が異なる、「工場・事業場単位」と「設備単位」の2種類申請方法があります

I 工場・事業場単位

■ 対象設備の制限がなく、改修にかかる **設備費・工事費・設計費** への補助
設備改修によって、**工場・事業場全体**での削減効果がみられるもの

II 設備単位

■ 空調や照明・ボイラなど（対象設備限定）の改修にかかる**設備費**への補助
設備改修によって、**前の設備と比較**して削減効果がみられるもの

注意

- ・補助対象設備については、平成30年度の募集内容です。
- ・既に発注・契約・工事に着手されている設備は対象外となります。
- ・補助金情報は現時点における国の公開情報を基に作成しております。概算要求のため、今後変更される場合があります。



- エネルギー削減効果を審査の上採択されますので、**自社のエネルギー削減効果を知っておく必要があります！**
- 公募期間は実質一ヶ月程なので、**事前準備が有効！**
- 既に、改修を行った設備は補助金の対象になりません！



準備として何をすべきかを、裏面で詳しく紹介しています。



上記のほかにも補助金はございます！詳細は下記ホームページをご覧ください。

大阪府HP <http://www.pref.osaka.lg.jp/eneseisaku/sec/yosan-h31.html>

経済産業省HP <http://www.meti.go.jp/main/yosangaisan/fy2019/pr/energy.html>

環境省HP <http://www.env.go.jp/guide/budget/2019/19juten-sesakushu.html>

創エネ・省エネ・蓄エネに関するご相談は **おおさかスマートエネルギーセンター** まで



大阪府環境農林水産部 エネルギー政策課内
TEL 06-6210-9254 FAX 06-6210-9259
<http://www.pref.osaka.lg.jp/eneseisaku/sec/>

おおさかスマート

検索



おおさかスマートエネルギーセンターは大阪府と大阪市の共同設置です。

補助金申請方法

【事前しておくこと】

- ・補助金で改修する設備の検討
- ・設備改修による、エネルギーの削減効果と費用の調査
- ・申請すべき補助金の検討
- ・見積を依頼する3事業者を選定（※見積依頼は募集後です）

【募集が始まったらすること】

- ・申請条件を確認（補助金は、年度によって条件が異なる場合があります）
- ・業者に見積を依頼し、一番安い業者の条件で申請。発注は、採択以降に依頼



おおさかスマートエネルギーセンターからの補助金アドバイス

補助金には「事業所全体での削減効果」で審査されるものと「改修する設備のみの削減効果」で審査されるものがあります。



「LED照明に交換で電気代半減」は、あくまで「照明に掛かる電気代が半減」であり、事業所全体の電気代が半減するわけではありません。



補助金は、対象となる設備や補助率などが、それぞれ異なっているので、申請条件を事前に調べる必要があります。



申請できる削減効果の条件と、採択される平均削減率が、大きく異なる場合もあるので、近年の採択結果も調べる必要があります。



難しいから、無理

と、諦めずに、まずは「無料」省エネ診断の受診してみませんか？



「無料」省エネ診断では、エネルギーの専門家があなたの会社を訪問し、設備の設置状況や使用状況を調査し、改修による事務所全体のエネルギー使用量の削減率やかかる費用等の、補助金申請に必要な情報を調べ、報告書にまとめてお渡しします。

削減率等が判れば「おおさかスマートエネルギーセンター」で、採択の可能性のある補助金を調べてお伝えしております。



補助金申請と省エネ診断のタイムスケジュールイメージ

	平成30年度		平成31年度			
	～12月中旬	12月下旬～3月	4月	5月	6月	7月
省エネ診断	診断できない可能性がある期間		申込	受診	報告書	
補助金募集	この期間の受診をお勧めします	次年度の受診となると、ほとんど時間がありません。	公募開始			
			締切			

注意

無料で受診できる診断数は年間で決まっています。定数に達すると、今年度中に受診できず、次年度の受診となります。そうすると、申請の準備をする時間がほとんど無いため、補助金の募集締切に間に合わない可能性があります。

次年度の補助金活用をお考えなら、今！省エネ診断を受診することをお勧めします。

- 「無料」省エネ診断は、「おおさかスマートエネルギーセンター」の診断HPよりお申込みください。

大阪府 省エネ診断

検索

<http://www.pref.osaka.lg.jp/eneseisaku/sec/shindan.html>